

順天堂大学ハイパフォーマンス・トランスレーショナル・リサーチ拠点（HPTRC）

SPORTEC2024 に出展しました

SPORTEC2024 とは

日本最大のスポーツ・健康まちづくり総合展で、7月16～18日の開催期間中に37,000人以上の方が参加しました。

SPORTECは「スポーツ人口を増やし、スポーツ競技力向上と健康社会を実現する」をビジョンに掲げ、スポーツを「もっと身近に」「もっと推進する」ことを目的に開催しています。

順天堂大学 HPTRC の出展ブース

- 本年度はパリ大会直前時期の開催ということで、本学がスポーツ庁委託事業「先端的スポーツ医・科学研究推進事業」において設置している研究拠点「順天堂大学ハイパフォーマンス・トランスレーショナル・リサーチ拠点（HPTRC）」の紹介展示を行いました。
- ブースデザインは、本事業の4つの先端的研究を大きく取り上げるとともに、若手研究者の育成についても紹介しました。
- 4つの研究では、順天堂大学の特色である「スポーツ」と「医・科学」の学部間連携、さらには企業との産学連携研究が融合し、アスリートのハイパフォーマンスに繋がる研究が実施されていることをアピールしました。
- さらに、若手研究者の育成については、ハイパフォーマンスサイエンティストの育成プログラムの実施、1年生大学院（博士前期課程）の設置を紹介しました。
-



順天堂大学ブース

セミナーの開催

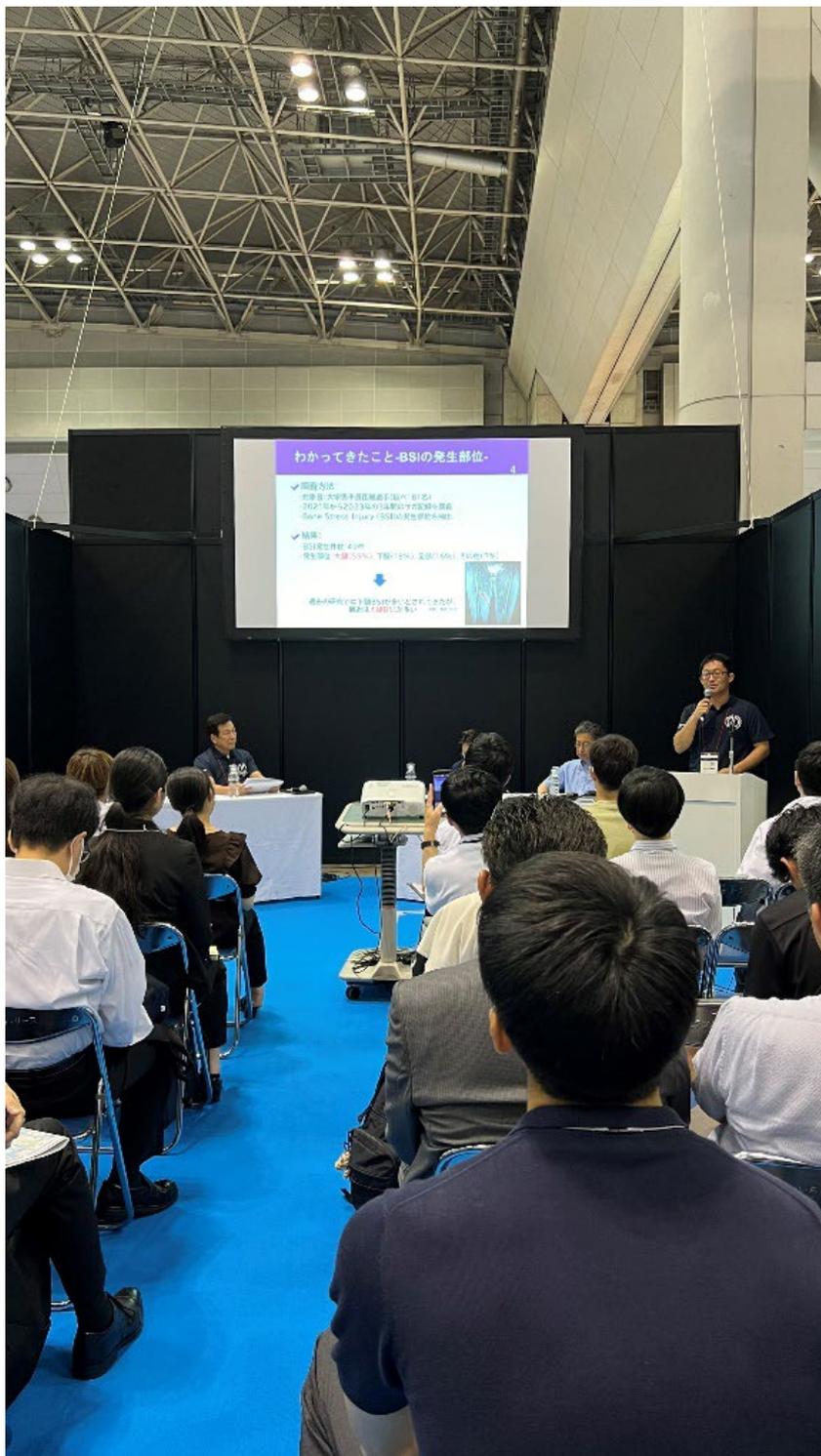
- 7/16(火)には、「最先端の研究でアスリートをさらなる高みへ～順天堂大学ハイパフォーマンス・トランスレーショナル・リサーチ拠点～」と題し、上記研究拠点を紹介するセミナーも開催しました。
- 第一部では、和氣秀文拠点長より、本拠点の活動についての説明に始まり、腸内細菌叢研究の鈴木良雄先生、厚底シューズ研究の青柳壮志先生より、各研究の概要について説明がありました。
- 第二部のトークセッションでは、コーチング現場を代表して福島千里先生に加わっていただき、これからのハイパフォーマンス研究について、研究者、指導者それぞれの立場からの意見交換を行いました。



順天堂大学ハイパフォーマンス・トランスレーショナル・リサーチ拠点の説明（和氣秀文拠点長）



腸内細菌叢タイプ別に持久力向上に有効な物質の特定と食品の探索（鈴木良雄先生）



厚底シューズが身体に及ぼす影響と障害予防に関する研究（青柳壮志先生）



コーチング現場より（福島千里先生）



セミナー登壇者（左より、青柳壮志先生、鈴木良雄先生、福島千里先生、和氣秀文拠点長）